



社会福祉法人 恩賜財団

3月号

# 愛知県同胞援護会だより

特別養護老人ホーム春緑苑 第212号

知的障害者更生施設サンホーム豊田 第82号

特別養護老人ホームとよた苑 第128号

養護老人ホーム若草苑 第38号

身体障害者介護施設春日苑 第175号

平成18年3月15日発行



作 浅井 孝子さん (グループホーム春緑苑 利用者)

## 目次

第2春緑苑.....	P.2~3	とよた苑・東山デイサービス.....	P.9~11
法人事務局.....	P.3	若草苑.....	P.12
春緑苑.....	P.4~7	サンホーム豊田・野見デイサービス.....	P.13
春日苑.....	P.8	春日井・とよたグループ.....	P.14~16

## 法人事務局

〒487-0031 愛知県春日井市廻間町703-1 TEL 0568-88-8302 FAX 0568-88-0306  
 URL <http://www.mc.ccnw.ne.jp/aichi-douen/>  
 e-mail: douen@mc.ccnw.ne.jp

# 第2春緑苑

## 施設長あいさつ



特別養護老人ホーム第2春緑苑  
施設長 田中 孝

第2春緑苑は、本法人が経営する三番目の特養として、三月一日に開設となりました。法人初の完全個室ユニットケア方式に基づく施設です。

当施設では、ご利用者一人ひとりの個性や生活のリズムに沿ったケアを目指し、介護が必要な状態になった高齢者であっても、ごく普通の生活を営んでいただくために職員はどのような対応をとるべきか、それぞれ「介護・看護・相談・栄養管理」を担当する職員は言うに及ばず、それを側面から支える庶務の職員も含め、全職員が相互に知恵を出し合い、ご利用者に対し「新たな生活の場」を提議するために「今、何をすべきか」「目標を明確にたて、PDCA（計画→実行→評価→改善）のサイクルを回す」と共に、ご利用

者に「生きていて良かった」と思っていただけな生活の場創りを目指し、積極果敢に邁進してまいります。

そのためには、まず「笑顔・挨拶・思いやり」を基調とした「基本の徹底」と、常に「変化」するニーズへの迅速な対応を図りながら、①一人ひとりの尊厳が等しく認められ、②ご利用者自身が主体的に参加し、生き生きと生活できるような、③「自分でできることは自分で行う」という自覚のもとに、お互いに認め合い、支えあう活動が、人や組織を繋ぐ多様なネットワークを通じて展開できる、そのような施設創りを目指して頑張っています。

各界の皆様のご支援とご協力を宜しくお願ひ申し上げます。



## 第2春緑苑が開設しました

内覧会大盛況  
(七百七十名を超える来苑者)



▲リビングルームでのなごやかな様子



▲入所希望者への説明風景

竣工式（二月八日）に引き続いて、二月十五日（水）、十六日（木）には内覧会を開催しました。

初日は天候にも恵まれ、徒歩や自転車であ苑された地元の方々を始め、居宅介護支援事業所や病院、老健などのソーシャルワーカーの皆さんを含め、四百四十一名が来

苑されました。

二日は小雨模様で肌寒い一日でしたが、当方の心配をよそに、「昨日来たけれど、今日は入所希望の母も連れてきました。」と言われる熱心なご家族も含め、春日井市内及び近隣市町村からも大勢の皆さんに来ていただき、二日間七百七十六名の方々が見学されました。

見学された皆さんからアンケートを取らせていただきました結果、「足湯の設備がよかった。」「広々として気持ちのいい施設だ。」「静かな環境の中でのんびりと暮らすことができると思う。」「家が近所でもまるで観光に来た気分、近くなのでいつか利用したい。」という意見がある一方、「何もすることなく一日を過ごすことがないよう、職員さんの努力に期待したい。」などの要望もありました。

皆様からのご希望とご付託に添えるよう、「笑顔・挨拶・思いやり」をモットーに質の高いサービス提供を目指して邁進していきます。

お忙しい中ご来苑いただき、誠にありがとうございます。この場を借りて、ご来苑いただいた皆様にお礼申し上げます。

第2春緑苑職員一同

入所利用をご希望の皆さまへ

サービスに関するご相談のある方、利用をご希望される方は、お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】  
特別養護老人ホーム第2春緑苑  
電話 (0568) 561971  
担当 山中(孝)・伊藤

職員を募集しています！(正規職員・パート職員)

在宅サービスの職員を随時募集しています。

【募集職種】 (一)内は必要資格

・介護士(パート含む)

・介護福祉士、社会福祉士、ホームヘルパー・二級など

※無資格者も相談に応じます。

・看護師(パート含む)

(看護師または准看護師)

・ケアマネジャー

(介護支援専門員)

【問い合わせ先】

愛知県同胞援護会 法人事務局

電話

(0568) 881820

メール douen@mc.cdw.ne.jp

人事担当

岡・竹川

法人事務局

永年勤続表彰

二月十三日(月)に開催された第五回愛知県民間老人福祉施設大会において、永年勤続職員として次の十二名が表彰を受けました。

二十年の永年勤続職員

・刑部子エ子(春緑苑デイサービス)

十年の永年勤続職員

・西田 邦子(特養春緑苑)

・螺澤美紀子(特養とよた苑)

・粕谷 泰浩(特養とよた苑)

・本田 志穂(特養とよた苑)

・近藤 久美(特養とよた苑)

・鈴木 一子(とよた苑デイサービス)

・正木 幸子(とよた苑デイサービス)

・澤井 里美(とよた苑居宅介護支援事業所)

・加藤 朗(とよた苑居宅介護支援事業所)

・室田 信子(ケアハウス豊田)

・河合 寿成(ケアハウス豊田)

介護保険制度改正・障害者自立支援法施行に向けて

平成18年4月から

介護保険制度改正  
障害者自立支援法施行  
が行われます。

介護保険改正の5つのポイント

- 1 中重度者への支援強化。
- 2 介護予防とリハビリテーションの推進。
- 3 地域包括ケア及び認知症ケアの確立。
- 4 サービスの質の向上。
- 5 医療と介護の機能分担、連携の明確化。

障害者自立支援法の5つのポイント

- 1 障害者施策を三障害一元化。
- 2 利用者本位のサービス体系に再編。
- 3 就労支援の抜本的強化。
- 4 支給決定の透明化、明確化。
- 5 安定的な財源の確保。

各施設・事業所にて、利用者のご家族様を対象とした説明会などを企画・実施しております。詳しくは、各施設にお問い合わせください。また、制度は大きく変わりますが、当法人はより一層充

実したサービスを提供いたします。皆様喜んでいただけるサービス提供に努めてまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

# 春 緑 苑

帰りたくないくらい  
楽しかった

春日井市立中央台小学校五年生の生徒さんが施設見学・交流のため、二月二十一日(水)に二十五名、二十八日(火)に二十四名で来苑されました。

まず、施設説明・案内後、風船バレーや百人一首、すごろく、お手玉などをして、利用者の方々と交流をしていただきました。その後、生徒さんからリコーダーによ



施設説明も熱心に聞いてくれました



▲昔懐かしい紙風船遊び

る歌の演奏を披露してもらい、利用者さんたちもたくさん拍手でこたえておられました。

生徒さんの訪問の感想として、「孫が遊びに来てくれるようで、嬉しいな!」と口づつてもらえた、「昔はあやとり、紙風船、お手玉で遊んでいたと聞いた。楽しそうに迎えてもらえて嬉しかった。」など楽しかったという感想が多く聞かれました。

最初、沈黙が続いたらどうしようという心配があったそうですが、最後は「もっといたい!」、「もう帰るの?」という声が聞こえるほど楽しい時間を過ごすことができました。

また皆さん遊びに来てくださいね。

## 利用者作品展



栗本かね子様



【利用者 高井正子様】

いつとなく 風まるくなり 春立てり  
猫柳 川面に映す 葦の街  
真つ青な 正午の空や 針供養  
山焼きの 短かき炎 ひろがりぬ

【利用者 竹内一豊様作】

## 歌謡・舞踊に魅せられて

二月二日(金)、節分会第二部の演芸会にて歌謡・舞踊慰問が行われ、歌手の故春日八郎さんの「木曾の舟歌」を作詞された奥村悦男さん、日本舞踊藤間流の藤間貴代葉先生はじめ三名が来苑されました。

奥村さんは昨年のひな祭り会でも歌声を披露してくださり、皆さんこの再来苑を心待ちにされています。

ました。奥村さんからは「お富さん」をはじめとした春日八郎メドレーを、また藤間先生からは「木曾路の女」などの華麗な踊りを披露していただき、素晴らしい歌と舞踊に拍手喝采でした。

## ●三・四月の行事予定

三月二十一日(火) 彼岸法要

保護者会役員会

三月二十八日(火) 誕生会

四月初旬 花見会

## デイサービス

お宮さん参りで

心と体のリハビリ

デイサービスを利用される皆さんは、春緑苑構内にある春緑神宮へお参りに出掛けるのをとても楽しみにしています。デイサービスからほどよい距離にあるので、「いい運動になるよ。」「たまには外の空気に触れるのもいいよね。」などの声があり、歩行訓練や気分転換に最適です。

また何よりも神仏に手を合わせるのには、お年寄りの方々にとって昔からの良い習慣なので、心を満たしてくれるのだと思います。



▶心が満たされますよね

## グループホーム

介護保険改正について

認知症対応型共同生活介護

平成十八年四月に介護保険法が改正になります。この改正により、グループホームは、新しくできる「地域密着型サービス」という枠の中に入り、指導・監査などの管轄が県から市町村へ移され、また、グループホームの利用が、その市町村在住の利用者さんに限定されます。

その他、具体的改正内容は、次のとおりです。①宿直でも可能であった夜間の体制が、夜勤体制義務化となり、夜間における介護体制を強化することとなります。②グループホームの多機能化が求められ、短期利用（ショートステイ）や通所介護（デイサービス）を実施することが可能となります。③非常災害時の対策や医療ニーズへの対応に対しても明確にしていくこととなります。④グループホームの質の向上のため、運営推進会議の設置や管理者などへの研修受講の義務づけ、介護支援専門員の

配置の義務付けなどが徹底されます。

## 訪問入浴サービス

入浴の効能を実感

体が冷えきっているときは、入浴が一番です。足側からじんわり温まり、次第に全身へと拡がります。

訪問入浴の利用者さんの多くは、

## 福祉用具貸与事業所

正しく歩く、

これが健康の源です

人は年齢とともに筋力が衰えてくると、下肢のバランスがくずれ、不安定な歩き方になり、ちよつ



入浴後、関節が柔らかくなり、症状が和らぐといえます。「お風呂は、やっぱりいいね。」と家族の方と口をそろえて話されます。

最近では、全身浴以外にも部分浴（足浴）をされる方が増えていきます。「足だけでも湯につかると、夜がよく眠れるのよ。」とご家族からのうれしい報告がしばしばあります。そういう声を聞くと入浴の効能をあらためて実感します。

とした段差にも、つまずきやすくなりません。そこで、安心して歩けるように、年齢に合わせた履き心地のよい靴を選ぶ必要があります。靴選びのポイントは次の通りです。

- ①軽い。
- ②つま先が十ミリ以上高くなっている。
- ③つま先の部分がゆつたりとしていて、締め付けない。
- ④底が柔らかい素材でできていて、曲がりやすくなっている。

これからは、外出がしたくなる季節になります。ピタリ合った靴と一緒に春の訪れを探しに行きましょう！

## 老人介護支援センター

## 転倒予防教室



1月27日(金)の講座では、整体師の先生を招き「操体法」を教えてくださいました。

一般的なストレッチは、曲がりにくい方へ負荷をかけていきますが、「操体法」は、曲がり易い方へ負荷をかけることで、曲がりにくい方も曲がるようになるといったなんとも不思議な原理になっています。体験して、その効果に驚きとともに納得させられる有意義な講座でした。

## ●今後の福祉講座の予定

「変わります!高齢者の福祉相談」

【日時】4月21日(金)14時~15時30分

【講師】春緑苑老人介護支援センター  
水野 雄也

【会場】東部市民センター  
第二集会室

【定員】45名(定員になり次第申し込み締め切り)。

【参加費】無料

【申し込み先】

【電 話】(0568)88-8303

【FAX】(0568)88-7938

【メール】syunryokusien@mc.ccnw.ne.jp  
担当 水野・青山



▲「なかなかうまくできたわ」

毎月、シヨートステイでは、季節の花を職員と利用者の皆さんで

## シヨートステイ

季節を感じる花の壁かざり

制作し壁にかざります。なかなか外に出る機会もなく、外の四季折々の空気を感じる事が少ない利用者さんにとって壁かざりは、その季節の楽しみでもあるようです。「今回はなかなかうまくできた。」とか、「もっとこういうふうにつた方がうまくみえる。」など、利用者さんの声を聞きながら毎日楽しく制作しております。一度シヨートステイに季節を感じに来ませんか?

## 居宅介護支援事業所

## ご家族から学ぶこと

ケアマネジャーの私は、毎月のケアプラン調整のための訪問を、

訪問看護や訪問入浴のサービス利用時にあわせて行うようにしています。それは利用者さんの状態確認を行うことができるとともに、現場の職員と情報交換をしたり、実際に使っていたりしているサービスに対する満足度やご家族の様子などを、直に確認することができるところです。以下はそんな訪問の際のエピソードです。

Kさんは娘さん夫婦と同居しておられ、要介護度5で生活全般にわたり介助が必要な方です。そのKさんの娘さんは、寝たきりのKさんに季節を感じてもらうため、四季折々の飾り付けをされています。またKさんに何かをたずねる時も、答を急がずゆっくりと答を導き出すよう声かけをしています。

しゃいます。この技術や心のゆとりは、私も含め現場の職員も見習っていきたいところです。

これからも、Kさんや娘さんを含めた利用者の皆さんが安心して在宅での生活を送っていただけるよう他職種との連携、情報交換をしっかり行い支援していきます。

## ヘルパーステーション

## 足浴と温タオル!

週二回ヘルパー利用をしているMさんは、利用を始めるまでは、杖がないと歩けず、頭が前に傾き、うつむいている状態の姿勢でした。そこで、毎回のケアで、足浴や、肩にホットタオルをのせて温めること、体を軽くマッサージすることなどで、少しずつ姿勢も良くなり、杖が無くても歩けるようになりました。

足浴と温タオルで体を温めることで、こんなに良い効果があらわれ、利用者さんからは、「ヘルパーさんにはとても感謝している。」「ヘルパーさんが来てくれる日がとても楽しみです。」と、うれしい言葉をかけていただきました。

今後、利用者さんに喜ばれるケアを提供していきます。

# ケアハウス春緑苑

## 紙粘土創作展に出展 『踊れ！マツケンサンバ』

月に一度、紙粘土作りを梅田寿子先生に教えていただき、今年も二月二十四日(金)～二十六日(日)まで緑化植物園にて行われた紙粘土創作展に出展しました。先日、一世風靡したあのマツケンサンバの輝く舞台を独自に再現。踊り子の手足の微妙な動き、着物の細部



▲満足の仕事がりに皆さんニコリピース!!

など感心するばかり。「表情を表すのが難しかった」、「手足の動き何度も作り直したよ」、「楽しんで作ることができたわ。」と、また一つ思い出となる作品を残すことができたようです。

## 第2春緑苑見学ツアーに 行ってききました!

三月十六日(木)、「新しい施設が見学できるなんて滅多にない!」ということで利用者さん二十一名で第2春緑苑見学に大型バスで行ってききました。「足湯があった! 温かくて気持ち良かった!」、「日当りが良い所だね!」、とっても広いし良いじゃない?」、「すぐにでも入りたくなっちゃう」と皆さん大はしゃぎで帰苑されました。



## ポールエクササイズで ハツラツ人生!

二月二十四日(金)に東部市民センターで行われた転倒予防教室に再び参加しました。ポールを使っての運動は月に一度のクラブで慣れていますが、おなかを小さくして内股の筋肉をつける、力を入れる時に息を止めずに吐くという「呼吸法」、左右均等で良い姿勢を保つなど、十分な知識を持ち帰ってくれました。ぜひ他の皆さんにも教えて、ハツラツ人生を送りましょう!

## 毎年恒例の おこしものを作りました!

三月二日(木)、おこしもの作りをしました。「少量でも食べた」という声に配慮るべく、型はめ、色彩りも丁寧に仕上げました。おやつ時には作りたてのおこしものを蒸し、おひな段に供え、おいしくいただきます。「やわらかくてほんのり甘い。」と好評でした。



## 知って納得! 「ひな祭り」が三月三日のわけ

もともと三月三日は上巳の節句といひ、三月最初の「巳」の日を忌日として川や海で禊をして厄を払う行事でした。元来ひな人形は子供達がおままごとをするため簡素に作られていましたが、江戸時代に入り、献上品として扱われ、立派な飾りつけになりました。しかし、江戸中期に余りに豪華になりすぎたため、「大雛禁止令」が出され、違反者が入牢した記録もあるそうです。なるほど!

## ●三・四月の行事予定

- 三月二十日(日) 防災ビデオ鑑賞
- 三月二十一日(火) 彼岸法要
- 三月二十八日(火) 誕生会
- 四月上旬 苑内花見会
- 四月中旬 茶話会
- 四月中旬 花まつり



▲いかにおいしそうに美しく見せるか、筆をもち手も真剣です



▲米粉を蒸るのもお手のもの!

▲さあ、みんなで型抜きです! これが意外に難しいんです!

# 春日苑

## 利用者懇談会で 活発な意見交換

二月二十三日(木)に、平成十七年度第三回利用者懇談会が開催されました。

議題「どうしたら春日苑での生活がより良いものになるか」をもとに、小グループに分かれ、活発に意見交換が行われました。

障害者自立支援法の施行による新年度からの自分たちの生活についてなど、たくさん質問や意見



施設長のとき菜子さんが開会

が出、施設長からの説明もありました。

利用者さんから寄せられた意見をもとに、皆さんが満足して生活できる施設づくりへ、職員一同努力して参ります。



和やかな雰囲気ながらも真剣な話し合い

## かわいい!! 神屋保育園ひなまつり

神屋保育園のひなまつりお遊戯会へ招待され、二月二十日(木)、希望グループと付添いの職員で行ってきました。

保育園児の皆さんがこの日のために練習してきた歌や劇を各クラスごとに上演してくれました。先生の合図、ピアノの演奏に合わせて、きれいな衣装を身につけ、一生懸命踊っている姿がとてかわいく、印象的でした。利用者の皆さんも、

## ●三・四月の行事予定

- 三月二十日(金) 送別会
- 四月六日(木) 花見会
- 四月十三日(木) レクの日



その姿を見て、とても穏やかな表情になっていました。

← 所懸命な歌唱が披露されました



見えず見とれる二人▶

## 障害者生活支援センターだより

四月から障害者自立支援法が施行されます。この法律は身体・知的・精神の三障害の福祉サービスの一元化、応能負担から原則一割の定率負担への移行、介護保険のように六段階の障害程度区分の導入及び専門家による審査会の設置、ケアマネジメントの実施、就労支援、自立支援医療の新設など大きく変化します。

制度・サービスに関わる情報不足などありますが、当支援センターでは、変化に対応して、利用者さんやご家族など皆様に適切かつ迅速な情報提供に努めてまいります。

ご意見・ご要望をお寄せください。

### 【お問い合わせ】

支援センター直通電話

(〇五六八)八八一七六三七

ファックス

(〇五六八)八八一五七〇四

Eメール

kasugasien@mc.cciw.ne.jp

担当 多治見・渡辺まで



# とよた苑

## 長谷川一座・参上!

二月二十三日(木)に、豊田市在住で舞踊を中心に活動されている長谷川一座の十名の皆様が来苑され、多くの利用者さんが観劇されました。

舞台では、色あざやかな着物を身にまとい扇子を持つての舞いや、ひよっとこに扮したおもしろおかしい踊りを披露していただきました。利用者さんは、自然とニコニコ笑顔になられ拍手をするなど楽しませていました。踊りが終わると大きな拍手がおこり、会場はとても盛り上がりました。



皆さん踊りを  
楽しめました

## 事務所が移動します!



▲4月の移転に向けて工事中

来年度四月から、とよた苑を贈築し、居宅介護支援事業所、ヘルパーステーション、福祉用具貸与事業所、そして地域包括支援センター(旧老人介護支援センター)の事務所を新しい事務所に移動します。

また、訪問入浴のサービスも開始します。

新しい事務所、サービスとともに心も新たにし、ますます地域の皆さまに寄り添えるサービスを目指して頑張りますので、よろしくお祈りします!

## へルパーステーション

九十七歳の利用者さんがいつも歌ってくれます。

祝いの歌

〽歌いはやせや大黒

一本目には池の松

二本目には庭の松

三本目には下がり松

四本目にはシガの松

五本目にはゴヨの松

六つ昔や高砂のおのえの松にそねの松

この松は祝いの松にて情け有り

間の松がやに。日待つ、時を

まつ、暮れのまつ年輪の松に契

## 福祉用具貸与事業所

様々なサービスが受けられる介護保険のサービスの一つに「特定福祉用具購入費」の支給があります。

この制度は要介護認定を受け、要介護・要支援と認められた方を対象に、入浴や排泄用品など対象商品を購入された場合、購入費用(一年あたり十万円まで)の九割が保険から給付されるといふものです。

「トイレ移動時の転倒が心配」、「浴槽が深くて不安」など、気になることがありましたらお気軽にとよた苑内にある当事業所に相談ください。

## 利用者作品展

りをおいて、福々、大黒めでたいなめてたいな。いつも笑顔で私たちを励ましてくださりありがとうございます。



◆生花クラブ◆



◆習字クラブ◆

## デイサービス

## 小学生との交流会

一月七日  
(火)と八日  
(水)の二日  
間、豊田市立  
野見小学校の  
五年一組と二  
組の皆さんが  
総合学習の  
環として交流  
に来てくださ  
いました。同校との交流は今回で  
三回目になることもあり、和やか  
な雰囲気の中で交流ができました。



▲皆さん楽しそうです！

日日は、班ごとに考えてきた  
クイズ、歌などの企画を全体の場  
で発表し、その内容により交流す  
るもので、二日目は、編み物班や  
歌を歌う班など六つの班にあらか  
じめ分かれ、その班の中で交流す  
るといふものでした。

いつも利用者さん楽しんでい  
ただける内容を学校で一生懸命に  
考えてきてくださるので、本当に  
楽しく、利用者さんからは感謝の  
言葉が絶えません。五年生の皆さ  
んがまた苑に来てくれる日を楽し  
みにお待ちしています。利用者N  
さんから感謝の一言を掲載します。  
「野見小の 苑での学習 ありが  
とう」

## 弥生句会作品

バレンタイン老いも若きもチョココレート  
春近しいつも泣き見る花粉症  
那須 源吉さん

あるワあるワあつてはならぬ事ばかり  
世の中はこれ良いのか皆の衆  
寺澤 相昭さん

春弥生おひな祭のはなやかさ  
優しく聴く育ちませとぞ  
神谷みのるさん

## 絵手紙作品



▲おいしいそうないちごですわね！

## 東山デイサービス

子どもたちとの交流  
福祉体験学習を通して

二月八日(水)の午後、豊田市  
立市木小学校六年二組の児童二十  
九名が、利用者さんとの交流を目  
的に訪問してくれました。

全員で歌を歌ってくれた後、寸  
劇(桃太郎)を演じてくれたので  
すが、話を面白おかしくしてあり、  
利用者の皆さんも大笑い。

その後はお手玉やあやとり、将  
棋、けんだま、コマ回し、クイズ、  
かるたなどを五つのグループに分  
かれて一緒に遊びました。

お手玉では、利用者さんが児童  
に昔の歌を教える場面も見られま



▶うまくできたかな？



▲うーん、なかなかやるのよ

した。また、コマ回しでは、利用  
者さん自ら回して見せたりと、デ  
イサービスのフロアのあちらち  
らで歓声と笑い声が上がっていま  
した。

さらに将棋では、東山デイサー  
ビスでかなりの腕前の利用者さん  
を負かした児童もいて、これには  
対戦した利用者さんも思わず「強  
いなあ。」と脱帽でした。

交流の時間は約一時間ほどでし  
たが、時間を忘れるくらい楽しい  
ひとときでした。そして児童と接  
する利用者の皆さんは満面の笑み  
で、まるで子どもに返ったよう  
でした。

市木小学校の皆さん、ありがと  
うございました。

# ケアハウス豊田

## いっぱいの 愛をお届けします



▶愛する心を忘れずに...♡

梅ジャムを使い  
甘酸っぱく仕上げ  
た今年のパ  
レンタイン  
チョコレー  
トを、女性  
職員から男  
性の入居者さ  
へ、男性職員から女性の入居者さ  
んへ、つひとつと手渡ししました。

「I・L・O・V・E・Y・O・U!」と  
笑顔を返してくださる方、後でチ  
ョコレートの  
感想を報告  
してください  
る方もあ  
り、とて  
も和やか  
な心温ま  
る日とな  
りました。

▶「ハッピー  
バレンタイン!!」



## おこしもの作り

桃の節句を前に、色  
どり鮮やかなおこし  
もの作りを行いました。  
米粉を練り、  
赤・緑・黄色に  
色づけし、押し  
もん型を使って  
型どりしました。  
何個も作り  
あげていくうち  
に、コツをつかみ、  
配色にまでこだわ  
るまでに...



▶思っていたより力のいる作業です

## カフェオープン!

玄関に新しく喫茶コーナー  
をオープンしました。花柄の  
クッションなどでホテルのラ  
ウンジ風に。いつでも温かい  
コーヒーが飲めるとあって毎  
日、朝・夕とすでに「常連」  
の方もいらっしやいます。今  
まであまり話すことのなかっ  
た利用者さんとの新しい交流  
の場になって  
います。「ち  
よつと一緒に  
飲んでいっ  
て!」そんな  
声飛びかい  
にぎやかな雰  
囲気です。

▶しきやかに飲茶のモテテネ



## 巣立った後!!

食堂西側のかしの木の剪定をし  
ていると、繁った幹と葉の間に鳥  
の巣をみつけました。  
まだしっかりとしてい  
たので、巣の中に発泡ス  
チロールを卵に見立て、  
ふくろうの置き物を一緒に  
に置いたところ利用者さ  
んはそれをまじまじと見  
て、「上手に作ったもん  
だ」、「無事に巣立った  
んだねえ。」と元気に育  
った小鳥に思いを馳せて  
いました。



▶きつとこんな様子  
だったかな

▲さて、どんな鳥が  
巣立ったのでしょうか

## 癒や心のお風呂

今年もまた、利用者さんのお部  
屋で日々食されているみかんの皮  
を天日干しにされ、カラカラに干  
上がったのをめいめに、「使っ  
てください!!」と事務所へ持って  
きてくださいました。  
皮がたくさん集まったところで  
恒例のみかん風呂を実施しまし  
た。循環されているにもかかわらず、  
お湯がみかん色に染まり、扉  
を開けた途端、ほのかにみかんの  
香りが漂ってきます。「癒やされ  
るねえ。」と口々に、皆さん、大  
いに喜んでいただいています。

### 【養護若草苑】

#### 中馬のおひなさんに昔を想う

二月二十二日(水)、とても暖かな日、利用者さん十九名、職員七名で旧足助町に行ってきました。利用者さんは初めて来たという方がほとんどで皆さん楽しそう。

中馬のおひなさんとは、旧足助町の古い街道沿いに代々家庭で大事にされてきたおひな様を飾る行事で、毎年この時期に行なわれています。

足助町といえは秋の紅葉が全国的に有名ですが、八回目となる中

馬のおひなさんも、紅葉に負けないくらい有名となり、多くの観光客が訪れています。

若草苑の利用者さんも、古い町並を歩きながらおひな様を見学し、大好きな買物を楽しみました。花もちをお土産に買ったり、おまんじゅうを買ったりしながら利用者さんは、ずっとニコニコ顔。一わしは昔、この辺に住んでいたけど変



▲今日は暖かい日だね

つと、いろんな曲を練習してきました。」と張り切っていました。

二月四日(土)、趣味で大正琴を続けている利用者さんが、皆さんの前で、ミニ演奏会を行いました。

#### 大正琴のミニ演奏会



▲なつかしい音色ですね

わってないなあー。懐かしいなあー。」上灘だよ。昔懐かしいね。私の家にもあったような気がする。「あった、あった」と古い町並を散策しながら、利用者さんたちは、昔にもどったようでした。

#### 職場福祉体験学習

二月二十七日(月)、豊田市立下山中学校一年生十名が職場福祉体験学習に来死しました。

午前中は利用者さんと共に苑内



▲きれいになったかな? もうちょっとね

#### 喫茶店に行こう!!

二月十五日(水)・十六日(木)の二日間、近くの喫茶店「ニューズウィーク」に出かけました。

喫茶店に行くのが初めてという方も多く、朝から皆さんの話題になっていました。お店に入るとコーヒーのいい香りがたちこめ、雰囲気の良い一室に入りました。皆さんケーキセットを注文しました。ショートケーキや抹茶ケーキ・シフォンケーキなど種類も多く選ぶのも楽しめました。

素敵な食器とBGMでいつもより会話も弾み、穏やかな時間を過ごすことができました。帰りには

清掃、午後からクラブ活動と一緒に参加。クラブ活動の中では生徒さんたちが、紙芝居を披露してくれたり、緒にお手玉遊びをしてくれました。

とても明るく元気な生徒さんたちに利用者さんもパワーをもらい元気になりました。

#### ●三・四月の行事予定

- 三月十五日(水) 梅見会
- 三月十八日(火) 麦の会慰問
- 四月上旬 花見会



▲こうやってよく呑んだけど、できるかな?

お土産にとパンを買う方もいらつしやり、大変良いリフレッシュの時間となりました。



▲いつもより張り切ってます

# サンホーム豊田

## 中学生との交流会

二月四日(土)、豊田市立益富中学校の生徒さん九名、先生一名と、二十五日(土)に豊田市立美里中学校の生徒さん九名、先生一名が来



訪され、それぞれ多目的ホールにて交流会が開かれました。地域の生徒さんと関わることは

▶風船ゲームでみんな笑顔

## 音楽療法は楽しい時間♪

サンホーム豊田では月に二回、音楽療法の先生を招き、楽しい時間を過ごしています。

月二回のセッションの中で、利用者さんの心身に快い刺激を与え、情緒の回復や安定を図ることをねらいとし、運動感覚、知的機能の改善を促しています。例えば、利用者さんのよく知っている歌を歌うことで呼吸を整え、言葉の誘発を促します。また音の出る楽器や珍しい楽器を触ることでどのよう

初めてだったため、利用者の方々は緊張した表情でしたが、一緒になって風船ゲームを行い、グループ間で助け合ううちに皆さん自然と笑顔になっていました。交流会は今後も開かれる予定で、利用者さんの楽しみがまた一つ増えました。

に音を出すのか考える力を養います。

日常生活でも音楽療法の効果が見えはじめてきました。具体的な変化としては、室内に居ることが困難だった利用者さんが音楽によって何をやる時間なのかを理解し、落ち着いて取り組めるようになりました。音楽を通して気づきが生まれ、次に起こることを予測し、自ら行動するなどの変化が見られたのです。

様々な効果のある音楽療法を通して、利用者の皆さんは元氣よく笑顔で過ごしています。



▲音楽のおもちゃつき。名前をよべたらたたいね

## 障害者自立支援法 施行に向けて

サンホーム豊田、野見デイサービスでは、二月十日(金)に、四月から始まる障害者自立支援法に向けての説明会を行いました。豊田市役所の方を招き、保護者や職員が制度の理解を深めるために、また、申請の手続きをし、新制度スタートに向けての準備を行うために、皆さん真剣に説明を聞いていました。

四月から、新しい制度となり、職員もより一層勉強をし、利用者

## ●三・四月の行事予定

- 三月三日(木)・四月四日(火) お花見
- 四月七日(金)・四月十二日(火) 誕生会
- 四月五日(水)

## お★知★ら★せ

サンホーム豊田では、アルミの空き缶を集めています。集められた空き缶は作業の一環として利用者さんが使用します。ご協力よろしくお願ひします。

さんの声に対応できるように、サンホーム豊田、野見デイサービスは今後とも、利用者さんが生活しやすく、通いやすいように支援してまいります。これからも、どうぞよろしくお願ひします。



## 野見デイサービス

うれしいーたのしいー!

喫茶外出!

二月十五日(水)、ファミリィレストラン「サイゼリア」へ利用者さん八名と職員三名で行ってきました。自分たちで好きなデザートを選び、ドリンクバーで、何種類もジュースを飲んでみたりもし、のんびりとした午後のひとときを過ごしました。

野見デイサービスでは月一回このような催しを行っており、皆さん毎月楽しみにされています。これからも楽しく出かけていきたいです。

法人を

支えていただいた方々

一月一日～二月二十八日(敬称略、順不同)

春日井グループ

春緑苑

特 産

寄付 贈品

前並米穀 榎田幸彦、山本清子、加藤ユキ子、立間紀子、主本あや子、太田陽子、桜井敬之、近藤和子、藤原山、滝澤エミ子、後二建ワシナル、都築勝子、一、家由美

女勝子、中部大学、磯村かほ子、内山下代子、長谷川はるな、古木さき子、玉本あや子、本野しず子、関口シゲ子、櫻井木子、多田みさ子、ウカチケン食品、菅澤清夫、萬葉美津江、名古屋職業技術専門学校実習生石黒、松井くは子、古田イタ子、小林、後志留信保保育専門学校、木村ナツミ、井野田敏子

寄付 贈品

【愛愛会】大野昌幸、宮田梨子、尾崎礼子、池ヶ谷利子、大藤さくら子、中兵英子、友澤等々、み枝

【真の会】米田由美子、玉井加代子、百藤敏子、村柳麻子、岡田富子、小島常子、織田晴美、近藤よし江、荒川土衣子、日比野世津子、植田幸子、山田唯美、若原貞子、見田優子、中岡忠、中岡就智子、金井規久、西山啓子

【J・J・J】マルエス、森宮、尾崎理恵

【南城中学校】石田要路、萩原佑、北鉄朗、四方建次

【心を唄う会】山本由乃、二小田敏信、駒村美枝子、可児とし子、立間紀子、上杉節子、森宮

【豊味知会】森下豊知智、河原浩子、島居清子、平松房江

【ももの会】一ノ谷昌子、木村節子、近藤登美子、赤坂千依

【ネオオリスの会】龍岡源子、上田みさ子、柳渡節子、伊佐次智子

【あじといの会】岡本富子、森長忠美子、水野由美

【はぐるまの会】古川哲久、古田時、植田寿美子、二、葛忠美子、近藤幸子

【よっぱの会】正岡佳玉代、福垣さち子、鈴木節子、伊藤栄、大西美奈子

【やよいの会】原口武子、古田和子、辻あけみ、武忠子、古川順子

【J・A・Bクラブ】丸地巴、森下明美、二、茶比呂代、渡辺貞子、二浦幸栄

【J・Aの会】安藤柳子、鈴木信子

【個人】田中博子、岡島順平、大西美奈子、栗本幸子、中島

節子、山本清子、塚田美智子、塚田幸子

寄付 贈品

【デイサービス】豊田藤枝、笠原やす子、南ます子、長谷部貴美子、山中ふみ

寄付 贈品

伊藤弘子、二毛佳寿子、井村伸子、清水依紀子、古田あけみ、堀田日都子、長瀬洋子、山口君子、中川津子、小原貞子、下葉、友成、北、白根俊夫、松岡敦美、大塚志まき、乙部光代、中野山紀子、藤手紙敬幸、水野雅信、岡崎教室、稲川晋、バーベキュー会、まの会

寄付 贈品

【シヨートステイ】

富田、二須藤武行、磯村かほ子、長谷部貴美子、春日井みや、藤原桂子、岩野さと、稲垣晴子、立松千尋、近藤久恵、毛配クック、山瀬誠子、丸岡カチ、浦口正義、佐藤律子、伊藤キタキ

寄付 贈品

【ドミノの会】近藤美登里

【真の会】伊藤健治、山田唯美、二、鬼塚つか、井上文子

【春日井仲間会】高橋紀子、森邦子、落合恵子、森田清子、平越智子、白木重子、大石、二、重、迫田彰忠、各務美子、肥田成子、山口浩子

寄付 贈品

【心を唄う会】山本由乃、可児とし子、下田原瑞枝、山田順子、小野源子、森宮

【まかなの会】藤原美津子、山中謙輔、田中妙子、立間紀子、山本花子、森中、油田ちゆ子、猪又美子、安藤昭博、高山紫子、上村加津美、佐野敦人、佐野陽子、小林浩太郎、福優子

【まの会】伊藤千枝子、山本繁子、志田純子、松田清子、中岡邦子、新屋ヒサ子

【高森台たんぼの会】矢吹臣子、浜本幸子、長原紀子、武弘子、森崎晴子、辻丸昭江、小木曾上子、石川澄子

寄付 贈品

【支援事業所】佐藤津子、上谷イト、木村英夫、阪井木子、妻成武夫

寄付 贈品

【ケアハウス】

福垣房子、磯村かほ子、廣森千代子、木村昌男、堀部勢起子、宮下和次、新田美代子、岡田和夫、友江百合子、加藤芳子、森の会、山本映枝、松田静之、岡本純子、栗田てる、西尾正子

寄付 贈品

【中岡就智子】中岡忠、藤那那子、嶋田幸子、井上文子、伊藤健治、鬼ユスカ、梅村平解、梅田寿子、落合節子、小松本誠智、大石恵、神島照子、栗原子、岡田直子

ヘルパーステーション

寄付 贈品

坂井末子

第2春緑苑

【寄付 贈品】

ネオオリス、栗田、鈴木きよ子、山本清子、オーク設備部、奈良興美、岩井城道、都築電気、ネオオリス、遊局神原介、成ヤンター、東岡機器、花元、谷口、後香、長谷川はるな、近藤美津江、松上電工、ヤクルト、ソアラの会、加藤紀子

寄付 贈品

【春日苑】

寄付 贈品

林幸枝、加藤和江、小島聖洋、浦下利美、佐伯美紀

寄付 贈品

大路美香、加藤威嗣、酒井カイロ、ブナクテイ、クック、アカチヤン食品、高瀬かよ子、高山満男、後志留信保保育専門学校

寄付 贈品

森佳代子、栗原理恵子、藤田、三子、森の会、シスター牧山、梅村半郎、長谷川丁春、固定下、加藤直子

とよたグループ

とよた苑

特 産

寄付 贈品

藤江寿文

【寄付 贈品】

久野良雄、後志留信保保育専門学校、池田一女子、林シゲノ、日清食品、畑谷つや子、向角佳子、加藤藤、藤江五枝、藤原富佐人、澤津こう、中垣末夫、松下電器産業株式会社、川崎昌子、芳甲中学校、岡崎女子短期大学、杉崎節子、日古ハルエ、成田ハナコ、幸成紀、岡田武智、柴田正義、神宮洋子、井上清子、栗岡はつ、山内トモ、畔柳くら、山田キコ、広川台小学校、イヌモ、藤原、外岡アサヒ、林史香

寄付 贈品

【寄付 贈品】

五ヶ丘クラブ、北原、木村、シスター、牧山、高岡徹、西口正明、西口喜代子、近藤加奈子、長谷川、摩子、名

寄付 贈品

【寄付 贈品】

川本富子、鈴木たか、山内敬、二、島尊、大谷ミドリ、今井正子、野子、那須壽吉、鈴木八重、寺澤和昭、高木鏡一、梅田富智子、太田マサ、村尾フナ子、谷口マツエ、長谷川正治、竹内富子

東山デイサービス

森本麻美、須藤智子、高岡愛子、今井嘉枝、小森智子、美里、ハンドベル、愛音、三、豊会、津会、怡会、友会、龍神、ラダス、羽衣の会、寿翔会

寄付 贈品

【ケアハウス】

玉山清子、小野信子、加藤藤、藤原幸子、園長政幸、山中勝子、田美智子、近藤義彦、杉浦秋、豆田ちよ子

寄付 贈品

【寄付 贈品】

片山登志子、山崎美奈子、八和田美奈子、佐田登志子、岡崎タカ子、永田久子、平松、馬子、坂野志香、鳥養敦子、大岩ますみ、木下治美、今井紅子、江崎睦、長谷川、一、十、名

東山デイサービスセンター

寄付 贈品

寺澤和昭、岡本繁次郎、森みさ子、岡田典生、片羽亮、松本知恵、豊谷正子

寄付 贈品

【寄付 贈品】

大正豊、アンサンブル、向日葵

若草苑

寄付 贈品

カシケン工房、沢田石洋子、中川邦彦、下山中学校、和田製作所、坂本良子

寄付 贈品

【寄付 贈品】

【寄付 贈品】

加藤あや子、松本八重子

【寄付 贈品】

【寄付 贈品】

【寄付 贈品】

【寄付 贈品】

【寄付 贈品】

【寄付 贈品】

【寄付 贈品】

【寄付 贈品】

【寄付 贈品】

【寄付 贈品】

【寄付 贈品】

海外研修  
リポート

# オーストラリア・ヒーローインタビュー

身体障害者福祉施設 春日井 療養課長 仙石 雅己

後編

一月二十六日(木) 午前中、ク  
ライストチャーチ市内・郊外をド  
ライブし、昼食に久し振りの日本  
食を食べ、その後シドニーへ移動  
しました。

あまりにのんびりとした自然の  
多いクライストチャーチからシド  
ニーへ移ったため、皆忘れかけて  
いた排気ガスと人の多さに軽いカ  
ルチャーショックを受けました。  
二十七日(金) 一日かけての福  
祉施設訪問です。

午前中はバスステイック・セン



のんびりとした  
クライストチャーチ市内の様子



▲シドニーといえば…定番のオペラハウス

ター(障害者施設)を訪問。この  
施設は、九四五年に脳性麻痺の障  
害を持った子供の両親が働きかけ、  
十四名の子供と二十五名の親達で  
発足された、脳性麻痺の重度障害  
者のための施設で、現在全国のス  
タッフ総数は二千人を超える、非  
常に大きな組織の施設です。今回  
の訪問では三十五軒程ある、五人  
で一つの家をシェア(共同生活)  
する、スタッフ二十四時間付きの  
グループホームと、七軒あるデイ  
ケアセンターのうちの一軒ずつを  
見学させて頂きました。

グループホームは、車椅子利用

の重度障害者のためにデザインさ  
れたという家で、各部屋からトイ  
レ、お風呂等に移動できるリフト  
が天上に設置されていたり、リビ  
ングや庭等も広いスペースをとり、  
ゆったりとした印象を受けました。  
スタッフは交代制で、全体の生活  
の支援を行うことに併せて、それ  
ぞれの利用者さんが立てたブラン  
に合わせ、病院、映画、ショッピ  
ング等への付添いも行なうそう  
です。

デイケアセンターでは、二名の  
利用者さんとスタッフが私たちが  
迎えてくださいました。

三名の方はそれぞれに重い障害  
を持ち、自分の意思を自身の声で  
伝えることができないため、Ye  
s・Noボードを使用する方、表  
情でYes・Noを伝える方、コ  
ンピューターを使用して言葉を伝  
える方と三者三様のコミュニケーション  
の方法を見せてくださいまし  
た。

スタッフの話の中で、「この二  
十年程でオーストラリアの福祉は  
大きく変化しており、障害者が病  
院や施設で生活するのではなく、  
地域で生活できるよう様々な改革  
があった。しかし、そのためには  
国や制度だけでなく、障害者本人、  
その家族、そしてそれを支援する  
スタッフがまず意識を変えなけれ

ばならない。」ということをお話  
され、その話を聞きながら、日本  
の障害者自立支援法を思い浮かべ  
ました。

午後は、ハウス・ウイズ・ノー・  
ステップス(障害者施設)を訪問  
しました。こちらは障害者が社会  
に出るための職業訓練をしていま  
した。

二十八日(土)〜二十九日(日)  
シドニーからケアンズへ移り、世  
界遺産のキュランダのジャングル  
や動物園を観光し、無事日本へ帰  
り着くことができました。

九日間もの長い研修に参加さ  
せて頂きありがとうございました。



▶バスステイックセンターのラウンジ

# 行事アルバム

# 節分会



特養春緑苑

▲桶〜い鬼の後は、幸せを運ぶ  
福の神が来訪。  
「ますます幸せになりますように」



特養とよた苑

▲皆さんの元気な勢いに鬼も退散



春日苑

▲ハツドマハツビウ  
幸せの波に鬼も逃げだそう



ケアハウス豊田

▲福の神から幸せをいただきました



サンホーム豊田

▲立派な鬼と福の神の只を  
「鬼が来たぞ〜」



とよた苑デイサービス

▲デイサービスでも節分会を実施。  
皆さん邪気を祓いました



『福祉QC発表』で優秀賞！  
二月十三日(月)、愛知県産業  
貿易会館にて、第五回愛知県民  
間老人福祉施設大会が開催さ  
れ、その中の「福祉QC発表」に、  
当法人から特養春緑苑と特養と  
よた苑から二サークルが出場し  
ました。その結果、特養とよた  
苑の「雨垢を落とすとして雨を守ろ  
う」が優秀賞を受賞しました。  
また、昨年十一月の「第十六  
回福祉QC全国発表大会」で最  
優秀賞を受賞したケアハウス春  
緑苑の「はりのある生活を送ろ  
う」のモデル発表もさせていた  
だきました。

## 編集後記

今年も花粉が飛散する季節がやってきました。例年に比べ全国的に少なめと言われていますが、油断は禁物です。くしゃみ、鼻水、目のかゆみが止まらなくなるともう大変。イライラがつのり、集中力もなくなり、何をやってもし手につかない...。花粉症の薬は、飲み始めてから約二週間後に効果があらわれるそうです。症状が出てからでは十分な効果は得られないので、早めに医師に相談するのがベストですね。

今後も、QC活動に「励み、良質なサービス提供を迫及していきます」

